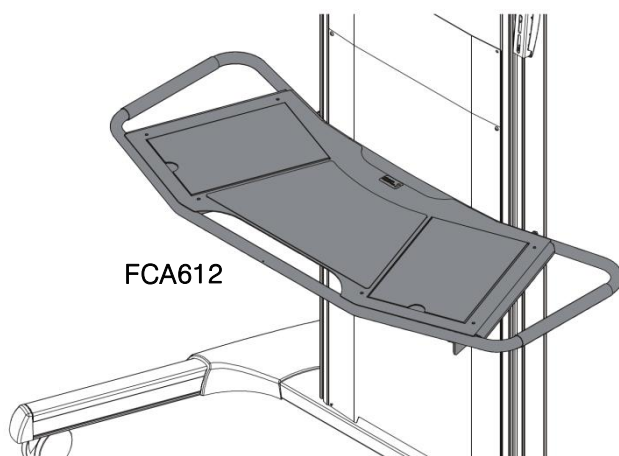
取扱説明書

ワイド中間シェルフ
（超大型ディスプレイスタンド専用オプション）

型番 FCA612

このたびは、当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前にこの 「取扱説明書」 をよくお読みのうえ正しくお使いください。
とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せる様に保管してください。

必ずお守りください

設置組立には特別な技術が必要ですので、必ず専門の施工業者、取付業者へご依頼ください。
お客様による工事は一切行わないでください。

販売店様、工事店様へ

●シェルフの取り付け作業、高さ調整作業は安全のため必ずまわりに人がいないことを確認してから行なってください。
●取扱説明書で指定しているネジや固定具は全数を確実に取り付けてください。

取付対応機種：
MPAU / MFAU / LPAU / LFAU / XPAU / XPA2U

シェルフ本体は重量がありますので、取り付け作業、高さ調整の作業を行う際は、まわりの人や物に十分に気を付けてください。安全には十分ご注意ください。
注意をおこたると、人が死亡または重傷を負うなどの重大な事故の原因になります。
大地震など想定外の要因によりディスプレイスタンド本体が万が一転倒しても、人的被害が発生しないように設置場所は十分考慮してください。
また、地震発生の際にはすみやかに本製品から離れてください。

第002版　2015年 10月07日発行

安全上のご注意	ご使用の前に必ずお読みください

警告と注意！

警告: この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

注意: この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容および物的損害のみの発生がある内容を示しています。

警告

ディスプレイスタンドにシェルフ本体を取り付ける場合は必ず２人以上で行ってください。
不十分な人員での作業はけがや破損の原因となります。

警告

部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。

警告

取付けているネジがゆるんでいたり抜けていたりすると、シェルフやディスプレイの落下につながり非常に危険です。

警告

ボルトやネジ類は指定の位置に指定の本数を確実に取り付けてください。

警告

ディスプレイスタンドを、開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所に設置しないでください。
また振動の多い場所や、大きな力が加わる場所には設置しないでください。
落下や破損、けがの原因となります。

警告

作業中ピンチポイントに注意してください、指をはさまないようにご注意ください。

警告

ケーブルの取り付け作業を行う場合は、固定ビスによりディスプレイが確実に固定されていることを確認してください。

注意

ディスプレイスタンドを移動させる場合は、シェルフの左右にあるハンドル部分を持ち、必ず２名で移動させてください。本体の上部を持って移動をするとディスプレイスタンドのバランスがくずれて危険です。

注意

運送による破損の可能性があるため、取付作業を行う前、確実に商品をチェックしてください。

設 置 の 前 に

■設置場所について

- 本製品を設置される場所は、屋内の段差やでこぼこのない平らな床に設置してください。
- 人の往来が激しい場所でご使用される場合は、万が一の衝突や転倒を防ぐため近づかない旨の表示をして、脚部に転倒を防止するための砂袋などのおもりを併用してください。
- シェルフ本体をスタンドに取り付ける際は、必ず２名以上で作業を行ってください。
- 地震など災害が発生した場合はディスプレイスタンド製品が転倒するおそれがありますので、すみやかに本製品から離れて安全確保につとめてください。

誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行った場合、シェルフ本体が落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。

■本体寸法図

製品仕様書	
製品名称	ワイド中間シェルフ
製品型番	FCA612
外形寸法	1,219 x 595 x 58
重量	13.5 (kg)
耐荷重	11.3 (kg)
主な材質	スチール
塗色	黒
付属品	取り付けビス
作成日	Feb. 26. 2015
修正日	
図面番号	05-0182-00
	AVC 映像センター AUDIO VISUAL COMMUNICATIONS LTD.

■必要な工具

■パーツ

A (1)
シェルフ本体

B (1)
メインサポート
（左右各1）

C (1)

D (2)
サイドブラケット

E (2)
アダプターブラケット

F (10)
1/4-20 x 3/8”

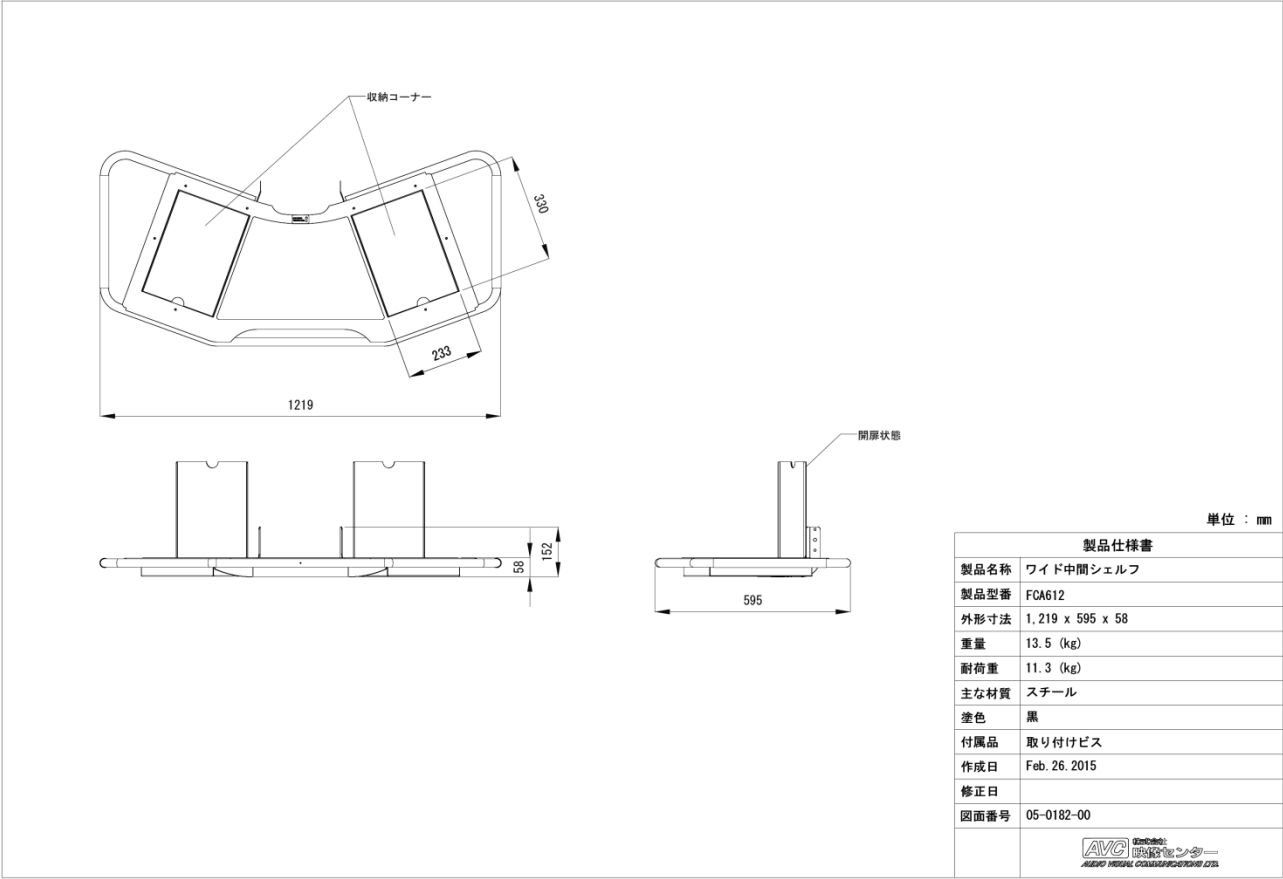
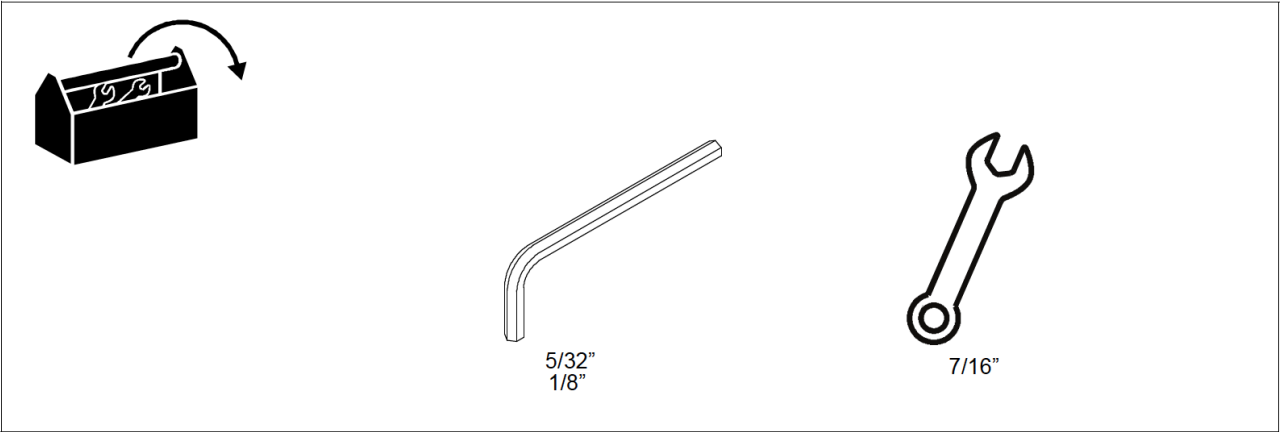
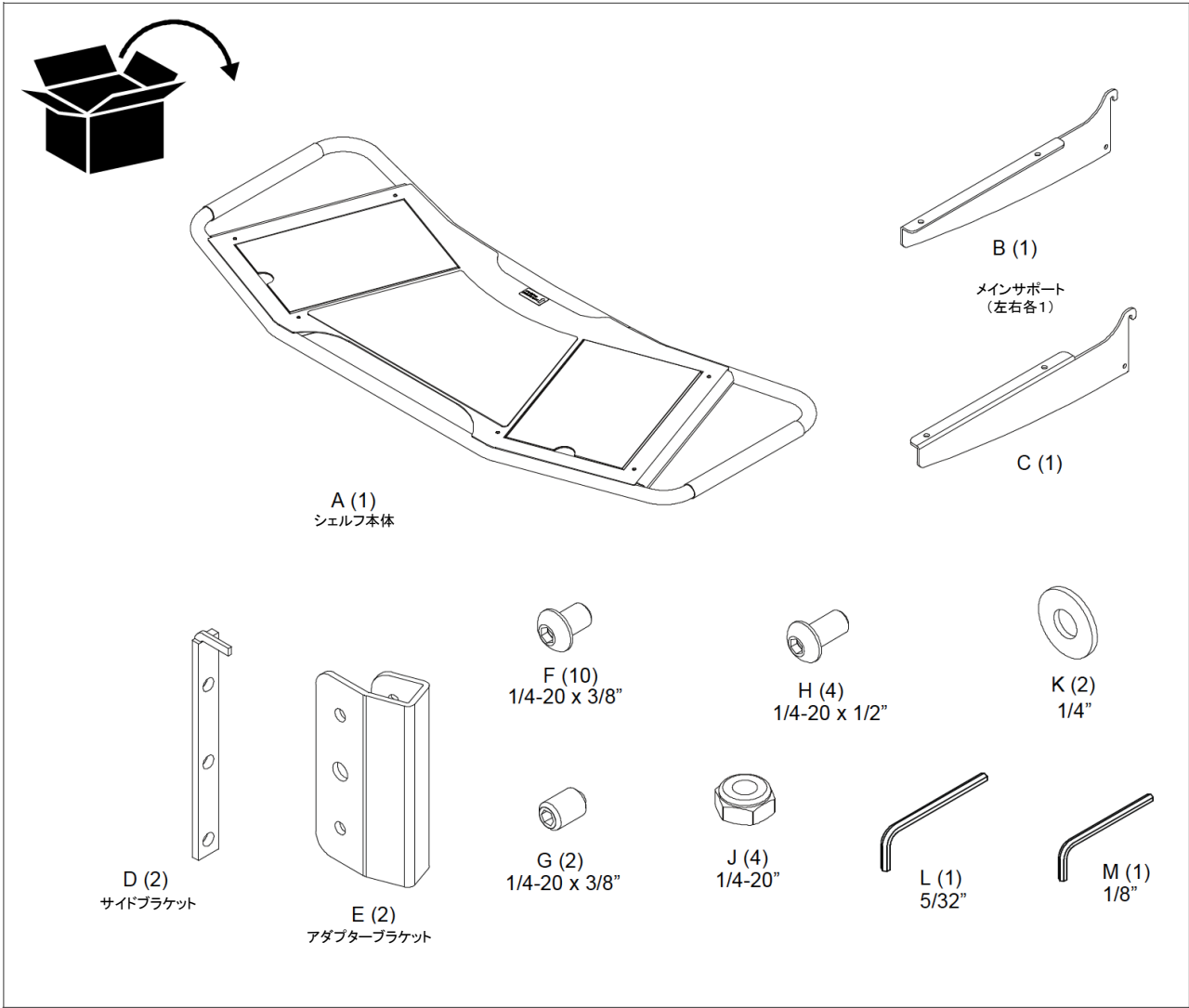
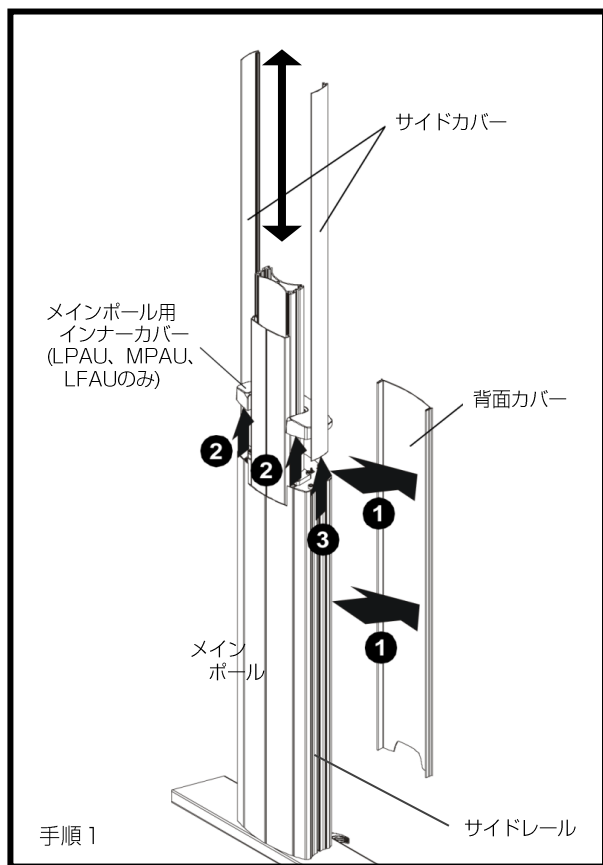
H (4)
1/4-20 x 1/2”

K (2)
1/4”

G (2)
1/4-20 x 3/8”

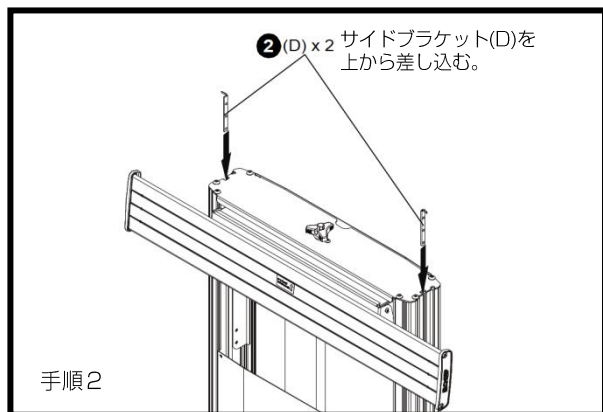
J (4)
1/4-20”

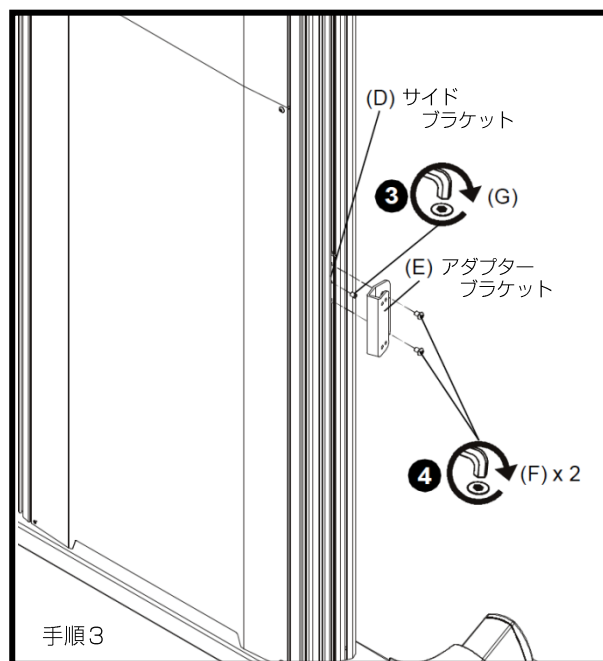
L (1)
5/32”

M (1)
1/8”

■組立手順

—手順１—

●ディスプレイスタンド(ＸＰＡ２Ｕ/ＸＰＡＵ/ＬＰＡＵ/ＭＰＡＵ/ＬＦＡＵ)背面カバーを取り外します。

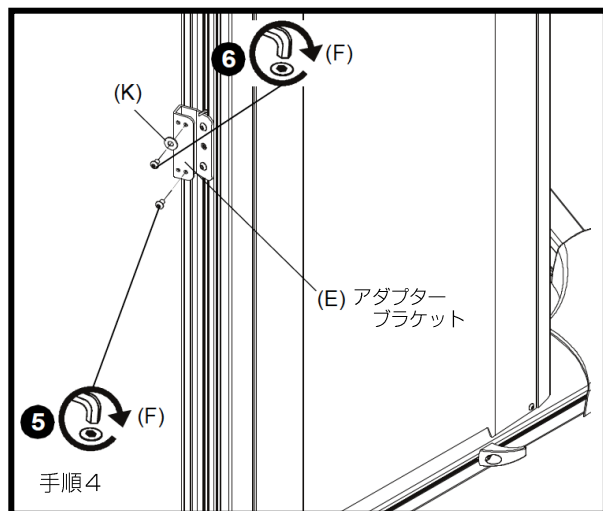
●メインポール用インナーカバーを取り外します。(LPAU、MPAU、LFAUのみ)

●サイドカバーを上に引き、取り外します。これによってメインポールの左右横に、サイドレールが見えるようになります。

—手順２—

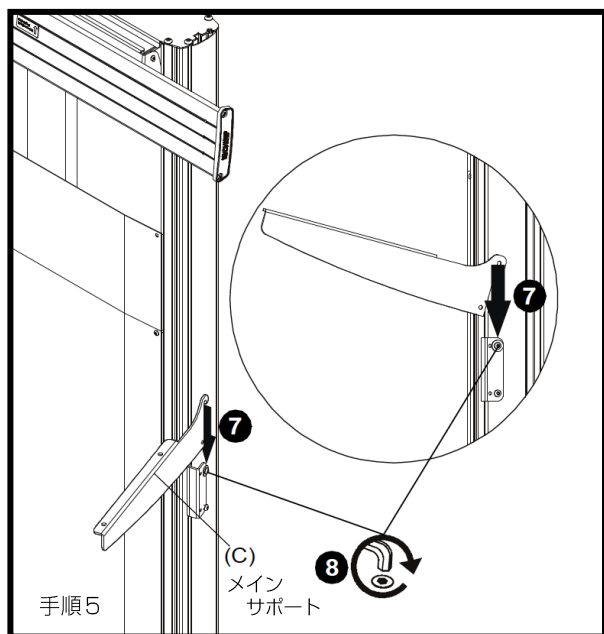
●サイドレールにサイドブラケット(D)を差し込みます。

—手順３—

●サイドブラケット（D）の真ん中の穴に高ナット(G)をセットします。

●サイドレールに差し込んだサイドブラケット(D)の上下のビス穴にビス(F)を使用してアダプターブラケット(E)を取り付けます。

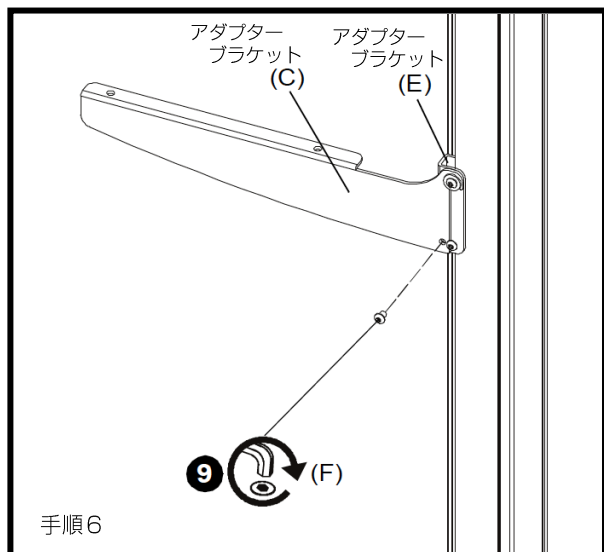
●上記作業を左右それぞれのサイドブラケット(D)に対して行ないます。

—手順４—

●アダプターブラケット（E）のビス穴にビス(F)を緩く仮留めします。この時上のビスを留める時はワッシャー(K)を使用して下さい。

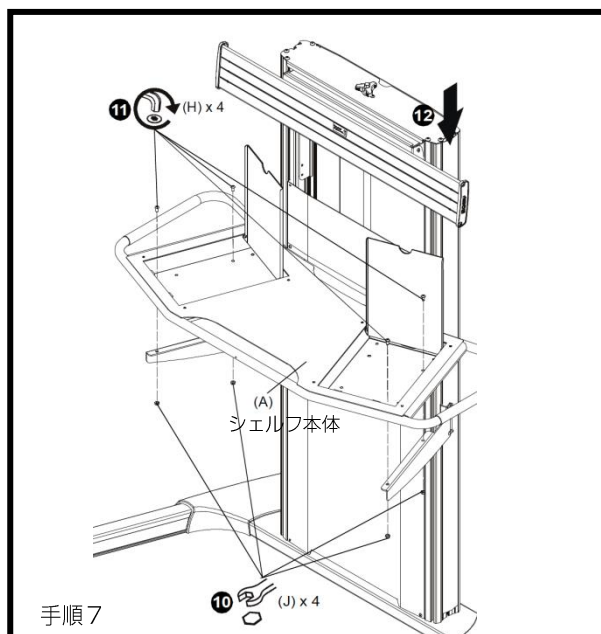
●上記作業を左右それぞれのアダプターブラケット(D)に対して行ないます。

—手順５—

●アダプターブラケット(E)に緩く仮留めしたビス(F)の上の隙間にメインサポート(C)の上のツメを引っ掛けます。

●ツメが引っかかっていることを確認し、アダプターブラケット(E)に緩く仮留めした上下のビスを締めこんでください。

●上記作業を左右それぞれのアダプターブラケット(D)に対して行ないます。

—手順６—

●メインサポート(C)の下側のビス穴にビス(F)を留めます。これによりメインサポート(C)とアダプターブラケット(E)が完全に固定されます。

●上記作業を左右それぞれのメインサポート(C)に対して行ないます。

—手順７—

●サイドレールにサイドカバーを戻します。LPAU、MFAU、LFAUはこの時にインナーカバーも戻してください。

●サイドレールに設置されたメインサポート(C)の上にシェルフ本体(A)を乗せてください。

●シェルフ本体(A)の左右のフタを開け、中の小物スペースにある穴を通してビス(H)をメインサポート(C)に開いている穴の上部から計４箇所差し込みます。

※左右の小物スペースの中にはそれぞれ４つずつ穴が開いています。XPA2U、XPAUのときは図のように外側の穴を、LPAU、MPAU、LFAU、MFAUのときは内側の穴を貫通させてください。

●ボルト(J)を使用し、メインサポート(C)の穴に差し込んだビス(H)を下から締め込み、上からもドライバーとモンキーレンチを使ってビス(H)を締めこんでください。これによりシェルフ本体(A)とメインサポート(C)が固定され、FCA612のディスプレイスタンドへの取り付けが完了します。

⚠注意

シェルフ本体(A)の高さ調整を行う場合は、サイドカバーと、インナーカバー　(LPAU、MPAU、LFAU、MFAU)を取り外して
からアダプターブラケット(E)の固定ビスを緩めて、高さ調整をおこないます。

シェルフ本体は重量がありますので、作業を行う際は必ず２名以上で実施してください。

⚠注意

シェルフの耐荷重は 11.3 kg です。

この重量を超える荷重がシェルフ上にかかった場合シェルフが破損したり、シェルフ上に搭載したものが落下することで人が傷害を負う可能性があります。

また、シェルフには落下防止用の機構がありませんので、特にディスプレイスタンドを移動させるときは、搭載する機器の形状、搭載する際のバランスに十分ご注意ください。

ディスプレイスタンド移動の際は、必ずシェルフの左右にある大型ハンドルを持って２名以上で移動作業を行なってください。

http://www.avc.co.jp/

■ システム販売事業部
＜首都圏＞ 〒135-0063 東京都江東区有明3-7-18 有明セントラルタワー 8階 TEL. 03-3527-8660
＜関　西＞ 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-18-25 TEL. 06-6836-7827

第002版　2015年 10月07日発行